



財団法人地球・人間環境フォーラムの事業である「フェアウッド・キャンペーン」では、このたび環境省と共同で「木材調達におけるグリーン化普及啓発キャンペーン」を開始した。

深刻化する世界の森林減少を食い止めるためには、持続可能な森林経営を推進する事が重要だが、持続可能な森林経営を阻害する原因の一つとして違法伐採が指摘されている。

違法伐採は森林減少・劣化を引き起こし気候変動の促進、生物多様性・森林生態系を損うだけでなく、木材の市場価格の引き下げを招くことで適切な森林経営を脅かすなど、世界の持続可能な森林経営に大きな影響を及ぼしている。

日本は木材の大量消費国で、国内需要の約80%が海外から

輸入されている。例えば日本との木材貿易の関係上重要な国であるインドネシアでは、森林伐採における違法性の割合が

は今回のキャンペーンで、紙や木材製品の最終ユーザーである一般消費者を対象とする「出前講座」「木材から学ぼう」の実施、②ポスター・チラシ「世界の森林は刻々と減少していきま」の作成・配布、③パンフレット「世界の森林を守るために違法に伐採された木材を使用していませんか？」の作成・配布を展開している。

グリーン化普及啓発キャンペーン 無料で出前講座を実施 財団法人地球・人間環境フォーラム

同フォーラムでは、木材と深く関わる家具関連業界の各企業に対しても出前講座の実施を提供する。刻々と減少する世界の森林の現状や違法伐採と木材製品とのつながりを知り、何ができるのか解決策を考えるもので、講座構成メニューとして①世界の森林と日本の木材消費、②森林の持つ役割、③森林減少・劣化と違法伐採、④木材生産地の状況、⑤世界/日本の政府や企業の動き、⑥私たちに

受講し、木材の現状を知ること、森林問題から地球環境問題まで認識を深めてはどうだろうか。

企業に限らず団体やグループなどを対象に、講座開催にかかる経費は同フォーラムで負担をし、また講座内容についても要望に応じるとしている。

この機会に木材を扱う業界として講座

書籍案内

フェアウッド

— 森林を破壊しない木材調達 —

木材の安全・安心買い方ガイド。国内・海外の違法伐採の現状と対策をわかりやすく紹介。主要樹種の各種データを収録した「森林の見える木材ガイド」も必見。
国際環境NGO FOE Japan, 地球・人間環境フォーラム編著
A5判 270頁 2,300円
日本林業調査会 発行



